

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	職員が気づく入居者様の困ったことに対する課題は職員間で話し合い、ある程度対応できていると思っているが、入居者ご本人の望まれる課題を解決できるようにしたい。	・入居者様一人で散歩に出かけ、帰ってくる (林様、岩本様) ・少しでもストレスを解消し、自尊心を保つことができる	①外出の申し出があった時は特別な理由がない限り、申し出を受理し、外出してもらう。 ②ホームに帰って来る時間を職員と決める ③外出方向を確認する ④入居者様には職員との約束を守ってもらうこと、職員は入居者様を信じることで信頼関係を築く ⑤他の職員に外出の旨を伝える ⑥帰ってきたことを確認し、感想を尋ねる ⑦ご本人の体調を確認し、水分補給の声かけをする	3ヶ月
2	15	入居歴の長い方は高齢になり飲み込む方も衰えてきている。リハビリの基礎訓練をしっかりとやることで、誤嚥せず健康で過ごしていただきたい。	嚥下リハビリを行うことで、健康を保ち食べる楽しみも味わうことができる	①各利用者様に合わせた口腔ケアをする ②食前に口唇、頬、舌の運動をする ③食前に“パ”“タ”“カ”“ラ”等の母音を一息で1回ずつ発声する ④傾眠気味の利用者には口腔内をきれいにした後、咽頭のアイスマッサージで口腔内をゆっくり刺激したり、氷をなめてもらったりする	12ヶ月
3	18	昨年度はご家族と一緒に外出する機会が無かったので、食事会やドライブ等、ご家族と一緒に出かける機会を作りたい。	・入居者様とご家族と一緒に過ごすことで、少しでも思い出になる ・ご家族同士も知り合いになれ、意見交換ができ、良い意見をケアに活かす	①家族会にも相談し外出の計画を立てる ②なるべく入居者全員に参加してもらうため、近くの公園の散策も企画する ③同日にいくつかの企画をして、出発と帰り時間を同じくして、帰って来てから一同に昼食を摂ってもらう ④外出先でご家族と写真を撮る ⑤入居者様とご家族からアンケートをもらう	12ヶ月